



第468回 12/3 (火) 『myselfyours』

出演 代表 菊池 由美子 さん

市民活動拠点ベテルギウスの起業家支援スペース「リゲル」でレディースの古着やビンテージのアクセサリをセレクトして、展示販売をしています。お店の名前が myselfyours。これは造語で「あなたの中の自分自身を見つめて」といった意味も込めて名付けました。百貨店のテナントや古着屋の販売員として10年以上ファッションに携わってきました。結婚・出産で離れていた時期もありましたが洋服が好きだということ、そして、一点一点が異なり、時代や国、時には性別さえも超えていく古着というものを、たった一人のあなたに届けたいという思いで myselfyours を立ち上げました。

MYSELFYOURS



誰かの元にあったユーズドのものには、ぬくもりや思い出が時間とともに上乗せされて、さらに唯一無二の一点ものの服になっていくというストーリーを感じます。それを選んでくださったあなたのもとでさらに個性あふれるアイテムになって欲しい。「あなた×誰か」の掛け算が広がっていくと思います。それが伝わった時、選んでいただいた時にやりがいを感じます。人との出会いもユーズドのお洋服も“一期一会”。あなたと出会うことを楽しみにしております。

☆1月の出演

第470回 1/7 大和キッズ・ジュニア体操クラブ

第471回 1/21 大和ウクレレ倶楽部

FMやまと 77.7MHz 第1.3.5(火) 生放送 9:00~9:30 同日再放送 15:00~15:30

第469回 12/17 (火) 『神奈川探龍倶楽部』

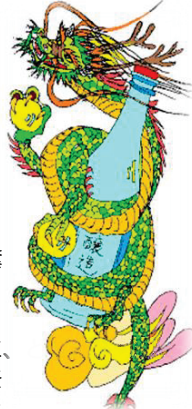
出演 代表 上田 康史 さん

12年ほど前、鎌倉で神社仏閣を巡っている時各所に龍があるのに気がつき「なぜだろう?」と思ったのがこの探龍活動の切っ掛けです。鎌倉には神社仏閣が140ほどあり、その中の40位に龍の彫り物があるほど高い確率です。

神奈川県には約3000の神社仏閣があるそうで、8年かけてその内の2650位を訪ねました。

風雨にさらされて、劣化し、多くは鳩などの糞が付いています。どこのお寺や神社にも、その由来とか、誰が作ったとかの資料が全く残ってなくて、文化財としての価値を見つけるために、どれだけあるか、どれだけの文化価値があるかをまず調べようと思いました。資料をまとめることにより、「宮彫り」をやっている彫り師さんに光を当てたい。仏像を作る仏師はそれなりに地位を与えられたけど、宮彫り師というのは宮大工のジャンルの一つで、一番腕のいい人がやったようです。

多くのことを、歴史も含めて後世に残したい。これからは酒蔵を巡って、神社さんで御朱印をいただくという活動を、4月から5月に予定しています。



TSUBASA'sトーク 第38回 影になった富士山

12月30日から2泊3日の河口湖への旅行が、年末休みに入って突然決まった。祖母と僕が、みじめだったからだ。祖母は、「(年末に実家で過ごす)パパたちに迷惑をかけるから遠慮してしまおう」という理由で、年越しを実家近くのホテルで1人で過ごすことを決めていた。

そして僕も11月から本格的に始まった仕事を覚えてこなすのに必死で、年末の旅行の計画さえ上手く立てられなかった。「社会人になっても、ろくにやりたいことをして過ごせないのか」と思い実家に帰ってきたものの、このまま長い休みを過ごすことが憂鬱だった。

「旅行してきたら」という母の言葉に僕は動かされ、運転できる範囲で祖母の行ったことのない富士河口湖が候補に挙がった。満場一致で宿泊先まで決まり、また母も同行することになり、早速車で河口湖に向かった。

年末の富士山は美しかった!晴れた河口湖のほとり、海外からの観光客で賑やかな公園。そこからは富士山の山肌まではっきり見えた。祖母も「きれいなね。こんなに近くで初めて見た」と、僕より早足になって湖の方へ歩いていく。祖母は気持ちが高まったのか、公園に隣接するお土産屋でさっそく大きな漬物を買っていた。「まだ2日もあるのに荷物になるでしょ」と母に叱られている。

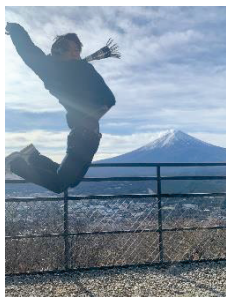
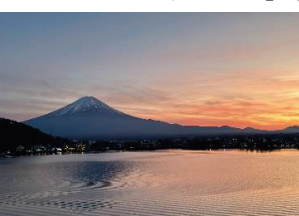


重くなった祖母のリュックは僕が背負うことになり、眺めの良い場所での他の観光客に僕ら3人の写真を撮ってもらった。旅館のお風呂から客室に戻ると、浴衣姿の祖母と母はすでにビールを飲み進めていた。座敷のテーブルから祖母がコップを持ち上げて「兄ちゃんも飲むか?」と笑っている。顔が赤い。

テレビで昭和の演歌が流れる中、さきいかやピスタチオを食べた。どうして演歌は酒や実らなかつた恋の話ばかりなのだろう。「この人も年をとったねえ」と僕のおばあちゃん言う。

いかを噛みながら、何もできないと諦めかけていた年末に、こうして祖母と母と過ごしていることを思った。旅館の窓からは、影になった富士山が見える。公園での賑やかさから離れた、黒くて静かな富士山は、単なる人が決めた新年ではない、ずっと先の何かをひたすらに待ち続けているみたいだった。

祖母は1月中旬に鹿児島へ帰ることになっている。今後の生活について母や叔父と相談できるようにと、そして東北旅行など楽しい時間を過ごせればと、僕は10月に祖母を迎えに行ったが、役割を果たせたのだろうか。「ばあちゃん、誰かに遠慮ばかりして、みじめな気持ちで鹿児島に帰ってはだめだよ!」



サポーター 尾畑 翼

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第210号 発行日: 2025年1月10日

発行: 大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>
〒242-0018 大和市深見西1-2-17

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail:yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokyoten.com/

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決!

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution (解決) のSです。

第210号 2025年1月10日 大和市民活動センター [拠点やまと] 発行

1月号
2025



ベテルギウス玄関
1月7日の生け花



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ(IFC)主催
やまと国際アートフェスタ 入賞作品を毎号掲載しています

ひとことメッセージ
インターナショナル賞に選ばれてうれしかったです

今年度(第17回)のテーマ
守りたい、平和な世界

インターナショナル賞受賞

藤川 愛莉咲さん(ペルー) 柳橋小学校 5年生

保護者からの一言
たくさんの素敵な絵から選ばれて、子どももとても喜んでいました。来年も頑張って絵を描くそうです
ありがとうございました

☆「やまと国際アートフェスタ」は、「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)の主催で毎年開催されています。

*「IFC」は、草の根の国際交流、外国人支援を行っている、「ともにくらすまち大和」を考えるボランティアグループです。

謹賀新年



謹んで新春をお祝い申し上げます。

皆様と手を組みながら「大和市に活動拠点を!」を合言葉に、「大和市民活動センター」も設立20年を迎えました。

設備・機器の活用や窓口業務の他「あの手この手」、「ニュースレター」、「FMやまと」 「~やまとっこ☆みつけた~」 「共育(ともいく)セミナー」、「このゆびとまれっ!」 「中高生ボランティア」 や「カッコフェスタ」 「活動交流まつり」 などを行っています。そして、この情報紙「あの手この手」をはじめ さまざまなメディアを介してこれからも情報の発信元となり、市民活動のネットワークをひろげて参ります。

近場では令和7年度「市民活動推進補助金」や「協働事業」プログラムが既に進んでおります。自分たちだけの仲間会員だけの活動から一歩踏み出して、まわりの人や活動団体などとも手を広げていくチャンスです。

新型コロナウイルス・季節性インフルエンザ・RSウイルスなどの感染に気をつけながら、皆さんと一緒に公益的な活動をひろげて行きましょう。

今年も「活かそう! ひろがりのわ つながりの手」ですね。

2025年1月 拠点やまと 会長 望月 則男

カッコフェスタ2024 写真レポート

大和市民活動拠点ベテルギウスまつり 12/15(日)開催!
大和市民活動拠点「ベテルギウス」に集まる色々な団体の「まつり」を一堂に集めました!

10:00〜 イベント開始!

今年度、昨年12月15日に「市民活動拠点ベテルギウスまつり」の一環として「カッコフェスタ2024」を開催いたしました。参加者は、約1000名。今回も10時から13時までという短時間開催でしたが、時間あたりに換算すると過去最高の賑わいだったかもしれません。その様子を写真で報告します。

○ベテルギウスまつり主催団体
大和市子ども・青少年課、市民活動課、産業活性化課、(公財)大和市民国際化協会、(公財)大和スポーツ・よか・みどり財団、(公社)大和シルバー人材センター、大和市更生保護サポートセンター、大和市民活動センター

13:00 終了!

今年度、昨年12月15日に「市民活動拠点ベテルギウスまつり」の一環として「カッコフェスタ2024」を開催いたしました。参加者は、約1000名。今回も10時から13時までという短時間開催でしたが、時間あたりに換算すると過去最高の賑わいだったかもしれません。その様子を写真で報告します。

○ベテルギウスまつり主催団体
大和市子ども・青少年課、市民活動課、産業活性化課、(公財)大和市民国際化協会、(公財)大和スポーツ・よか・みどり財団、(公社)大和シルバー人材センター、大和市更生保護サポートセンター、大和市民活動センター



案内表示、手作りました



衣裳を整えて、いざ出陣



作品販売と粘土の体験講習



いつも大人気の「青少年センターまつり」のお化け屋敷。でも、今年はいろんなイベントに子どもたちは分散した感じ



跳んで！「ケアトランポリン」やってみよう！体験会



すごい！バランスカ！「ケアトランポリン」パフォーマンス



市民交流スペース 楽しいね



「切り絵の友」が、今年の干支、紙の巳を作成して寄附してくれました。すべて完売。みなさん、良い年を迎えられたようです

市民交流スペースがこんなににおおげいの子どもたちで、埋め尽くされるのは年に1度だけ。子どもたちのパラダイスは必要だと思う。



「あなたのファミリーツリー」を描いてみませんか



紙芝居だよ〜 いらっしやい いらっしや〜い



ボールペンの書き方教室。泉の会の部室にて

昨年5月から、市民交流スペースで、月2回、「市民交流カフェ」を開催しています。小学生をはじめとした子どもたちの間で定着して、「カフェがあるからこの日はドリンクは持って来ない」子どもたち。部室を使っている人たちから「うるさい」と言われることも減ってきました。子どもたちの声がにぎやかな市民活動センターであることが定着した気がします。がんばれ、子どもたち!!



起業家支援スペース Rigel の myselfours がクリスマスアートづくりのワークショップを開催。



北館「ミニバス広場」では、ストラックアウトも開催



シルバー人材センターのボランティアによる、パソコン関連のイベントでは、子どもたちが楽しそうに



唄って踊ってゆかいな仲間！ペルー出身のみなさんの民族舞踊。このあと、恥ずかしがっていた子どもたちも、元気に踊ったそう

大和市民活動センター設立 20周年記念 交流会(しゃべり場)開催!!

- 日時: 2025年2月16日(日) 13時30分~16時30分
 - 場所: 市民活動センター1階市民交流スペース
 - 参加できる人: 市民活動センターに登録している団体、部室利用者、リゲル利用者、市民交流カフェに来ているこどもたち、市民活動、NPO活動、居場所の運営に関心のある方などなたでも。(お問い合わせください)
 - 定員: 大人20名、こども(小・中学生)20名(予定)
 - 内容:
 - 第1部 わたしの居場所、こども・わかものまんなか社会ってなに?
 - 第2部 交流会 ゲームとうた(以上予定)
 - ゲストスピーカー
 - ・認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 代表理事 益永律子さん
 - ・特定非営利活動法人アクションポート横浜 代表理事 高城芳之さん
 - ・特定非営利活動法人パノラマ 理事長 石井正宏さん
- 大和市民活動センターは、共に育ち、共に成長する共育(ともい)の場として2004年11月に誕生した、「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に謳われた「協働の拠点」です。



市民交流カフェ



第1土曜 第3水曜
15時~17時30分
今後の予定
1/15(水)、2/1(土)、
2/19(水)、3/1(土)、
3/19(水)

12月の展示コーナー

タムタムランニングクラブ

タムタムランニングクラブの「たのしい」"たのしい" "タムタム"の意味は? という意味です。

スワヒリ語で

タムタムランニングクラブ代表 佐藤心雄(さとうしんゆう)

共育ボードより

★タムタム様 ★タムタム(楽しい)！はじめてしりました。ランニングクラブは足がおそくても、はやくなれるから、タムタムと思い、少しきょうみをもちました ★楽しそう!!みんなの足が速くなりそう! ★タムタムよ!(楽しいよ!)

市民交流スペース内の「展示コーナー」では、個人・団体の活動の紹介や作品展を行うことができます。申込み方法については、大和市民活動センターまでお問い合わせください。

○今回のカッコフェスタに参加いただいた団体: WE21 ジャパンやまと、みんな大好き!!たちゃん大好き!!、泉の会、梅宮ぶん太といちよう団地のゆかいな仲間たち、がくいきの会、カトリア会フrawー粘土教室、ハッピーウインズ、パン工房麦の香り 障がい者自立支援たんぼぼ事務所、モチモチ文庫、ヨガサークル・プラーナ、結まある、血管けあ de メンテナンス、市民文化交流事業推進委員会、食のアトリエ、造形部 -mama、大和たんぼぼの会、大和市手をつなぐ育成会、大和地区日中友好協会、大和南京玉すだれ&ジャグリングクラブ、地域を明るくするリハビリテーション専門職の会大和、日本ケアトランポリン普及協会、歴史工房やまと(順不同)

●カッコフェスタ 2024 と同時開催したイベント: 青少年センターまつり(青少年センターまつり実行委員会、青少年指導員連絡協議会、子ども会連絡協議会、母親クラブ連絡協議会) シルバーフェスタ(シルバー人材センター)、起業家支援スペース「Rigel」(myselfours、スタジオソラード、寺子屋もくもく、ほかほか亭マリア)、とりころー大和「手づくり体験」(スポーツ・よか・みどり財団)、国際交流フェスティバル ハッピーフェスタ(国際化協会)、ホゴフェス(大和・綾瀬更生保護サポートセンター)